

あかね空

第50号

発行日 平成29年4月25日

編集者：日南福祉会総務課 発行責任者：山本静夫 印刷：富士印刷
HPアドレス <http://www.n-akane.jp/> Facebook 社会福祉法人日南福祉会

今日のやすらぎ 明日のあんしん
～やさしく ゆったり よりそって～



年度始め式並びに辞令交付式を行いました

新入社員4名を迎えました。新規採用職員は、12日間の研修の後、特別養護老人ホーム介護福祉センターあかねの郷、デイサービスセンターあかねの郷介護士として配属されます。新規採用職員の不安を軽減するため、エルダー制度を活用しており、配属部署の先輩が指導者として付きます。また、新規採用職員は、毎月1回交流をして、お互いの情報交換をする機会を設けています。社会福祉法の改正に伴い、常務理事が2人体制になりました。社会福祉法人日南福祉会は、組織体制も新たになりました。（組織体制は、2ページ目に掲載しています）

就任のごあいさつ



常務理事 丸山 栄人

平成29年度新年度スタートに当たり、業務執行理事として直接、日南福祉会の運営に関わることになりました。

ご承知のとおり介護サービスを取り巻く環境は介護報酬の切り下げ、又必要な介護職員の確保が困難になったことからこれまでの施設を縮小せざるを得なくなりましたこと等、厳しい状況にあります。

さらに今年度、社会福祉法が改正になり、新たな制度の下に組織が運営される事になりました。

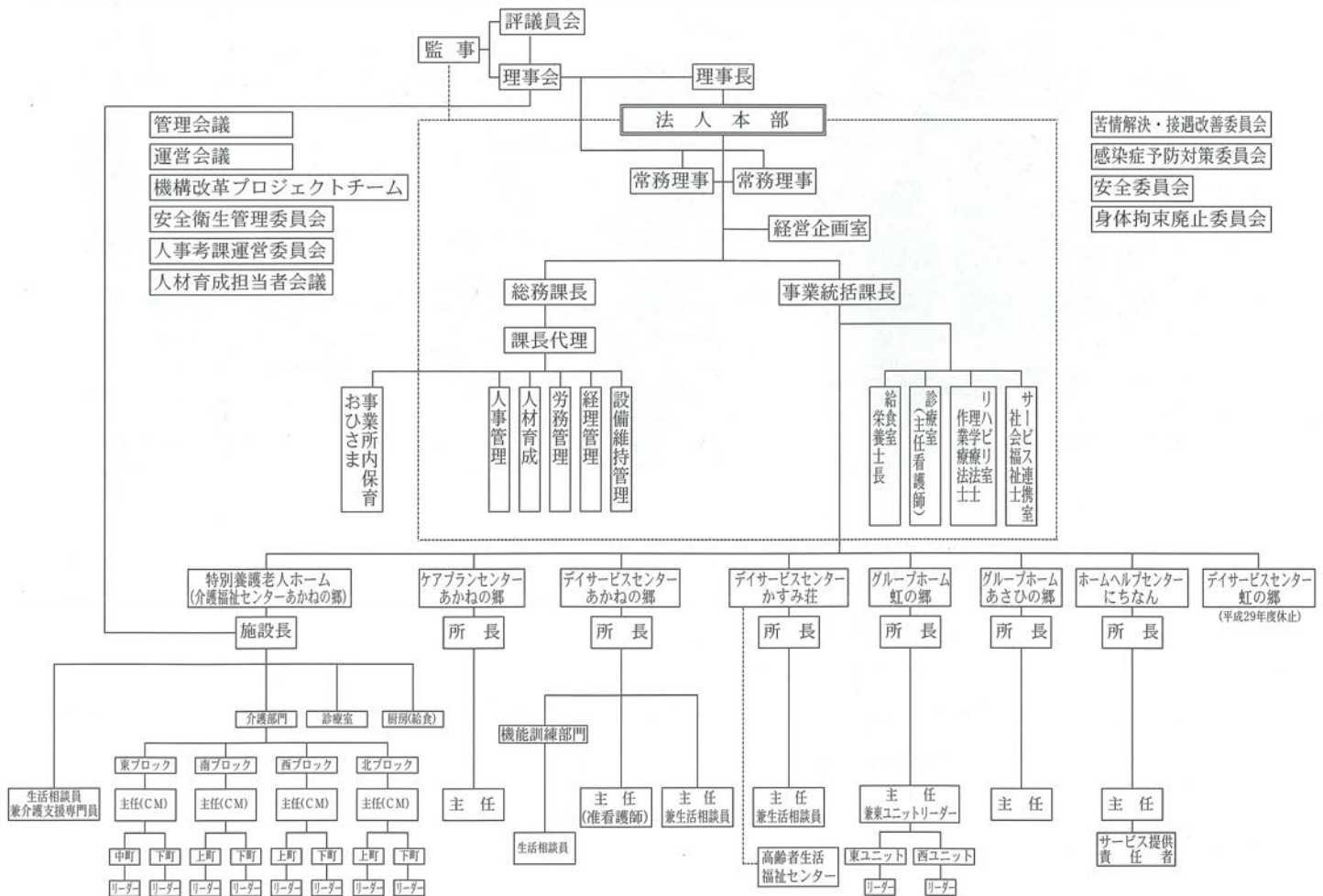
このように厳しい状況にはありますが、山内理事長のもと全職員とともに地域の皆さんに信頼され愛される施設となるよう法人の運営に努めて参りたいと思っております。よろしくお願ひします。

社会福祉法が改正になりました。社会福祉法人は以下のようになります。

- (1) 経営組織の内部統制の強化を図る為、議決機関としての評議員会が必置となります。
- (2) 事業運営の透明性を向上させるため、財務諸表・現況報告書・役員報酬基準等の公表が義務付けされます。
- (3) 財務規律の強化、保有財産の明確化と内部留保財源を地域社会福祉事業へ計画的に投資することが必要となりました。役員等関係者への特別の利益供与が禁止されます。
- (4) 地域における公益的な取り組みを実施する責務が明確になりました。

組織体制を見直し(下図)、法人本部体制の強化を図るとともに、各事業の連携を一層強化しながら介護サービスの充実を図るため人材確保と人材育成強化を行います。

社会福祉法人 日南福祉会組織図 (平成29年4月1日～)



グループホームあさひの郷

平成28年12月26日に毎年恒例の餅つきをしました。皆さん手袋をはめて慣れた手つきで上手にお餅を丸められました。お正月に雑煮にして頂きました。



元旦には書初めをしました。お正月にちなんだ言葉を力強く半紙に書かれました。それぞれの願いが込められているような気がします。



デイサービスセンター虹の郷

デイサービスセンター虹の郷は、4月～しばらくの間休止となります。ご利用者様、職員一緒に卒業たご焼きパーティーをしました。



特別養護老人ホームあかねの郷

家族会作業

あかねの郷では2月23日（木）に家族会での環境整備作業を行いました。今回はプランター寄せ植えを行い、寒い間は散歩等ができないご利用者様の方々にも間近で色とりどりの花を見て楽しんでいただくことができました。



家族会研修会

あかねの郷では3月26日（日）に家族会での研修会を行いました。今回は「医療的ケア」をテーマに日南病院内科の椋田権吾医師にもご参加いただきました。

はじめに医療的ケアユニットの介護職員から28年度の看取りケアについての事例紹介を行いました。ご家族と全職員が連携してご自宅やグループホームなど長年生活をされてきた所へ外出を行っていることや、看取りケアに関わるアンケート調査の結果等を紹介しました。また、実際に看取りケアを受けられたご家族の方から病状の経過や家族内での心境の変化等の貴重な体験談をお聞きしました。

椋田医師は実際にあかねの郷の主治医として看取りに関わっておられるので、ご家族からのより具体的な質問にも答えていただきました。参加されたご家族の中には、時に涙ぐまれる場面もありましたが、それぞれの立場での『思いを共有』する時間となりました。



実践報告会を開催しました

平成29年3月3日(金)、18時～実践報告会を開催しました。写真は、「穏やかな最期をおくってもらうために」と題して、特別養護老人ホームあかねの郷医療的ケアユニットの発表です。その他には、グループホーム虹の郷、ホームヘルプセンターにちなん、特別養護老人ホームあかねの郷外出支援チームの報告がありました。冬期の夜間開催は、一般の方の来場者が少ないため、日南福祉会職員の取組みをもっと住民の方に見て頂けるよう広報活動の強化とともに開催の時期の見直しも必要と感じました。



ご寄付ありがとうございました

金一封

- ・安達 慶美 様 (香典返しとして)
- ・田辺 仁美 様 (香典返しとして)
- ・高橋 一夫 様 (香典返しとして)
- ・中村 弘文 様 (香典返しとして)
- ・川田 宏 様 (香典返しとして)
- ・増田 壮介 様 (香典返しとして)
- ・青木 英治 様 (見舞返しとして)
- ・藤原 静子 様 (香典返しとして)
- ・田辺 芳紀 様 (香典返しとして)
- ・絹谷真乃輔 様 (香典返しとして)
- ・長澤 明 様 (香典返しとして)
- ・井川 潔 様 (香典返しとして)
- ・花倉 隆 様 (香典返しとして)

その他



あいおいニッセイ同和損害保険㈱MS&ADゆにぞんスマイルクラブ 様 (車イス)



日南小学校5年生が作ったもち米

この他にも、折々に採れたての野菜や衣類などを届けていただいた皆様に厚くお礼申し上げます。(3/31受付分まで)

ボランティア紹介

たくさんの方にご支援いただきました。ありがとうございました。

- ・須田 ひろ子 様
 - ・岡田 和賀子 様
 - ・唐仁原 俊博 様
 - ・山内 紀代美 様
 - ・あかねの郷家族会 様
 - ・カリンバスこやか倶楽部 様
- (写真右) (順不同)



介護お役立ち情報

排泄ケア

＜テープ式紙おむつ尿取りパッドのあて方＞

ベッド上で過ごされる方で、尿取りパッドをつけているのに漏れてしまう。そのようなことがありますか？

紙おむつに、尿取りパッドを正しく装着し、体にきちんとつけることで漏れを防ぐことができます。尿取りパッドを重ねて使ったりフラットシートを腰に巻いたりすると漏れやかぶれ、床ずれの原因になります。また、尿取りパッドを重ねて使うと、少々の汚れでも捨ててしまうことになり、無駄遣いにもなります。

正しい使い方をしましょう。

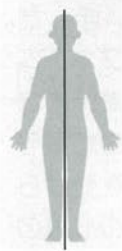


①まず、紙おむつを広げ、両端を持って軽く引っ張ります。そうすることで中のギャザー(○の部分)が立ち、漏れをしっかりと防止出来ます。

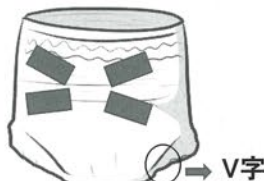
②尿取りパッドも紙おむつ同様ギャザーを立たせます。(○の部分)紙おむつの背中側の背漏れ防止ポケットに尿取りパッドの端を入れ込みます。

尿取りパッドは何故重ねて使ってはいけないの？

尿取りパッドの下の部分は、下に尿が通らない構造になっています。重ねて使う場合は、重ねて使える構造になっているパッドを使います。太腿の隙間から漏れる場合、パッドを足に挟み込んで使っている方もあると思います。尿漏れ防止ギャザーを倒してしまうと漏れることとなります。失禁パンツや紙おむつのサイズが体にあっているかもう一度確認をして、一回り小さくしてみてもいいでしょうか。



③体の中心と紙おむつの中心を合わせてあてます。パッドを山折りにし、排尿口に近づけるように当てます。お腹の前で尿取りパッドをおむつのギャザーに入れ込みます。おむつのギャザーが鼠径に当たるようにします。



④おむつのテープは、左図のように止めます。股関節は動きやすいようにV字にします。

写真についてはご本人又はご家族様のご了解を得て掲載させて頂いています。